



酒井 鈴世さん
愛知県稲沢市
OYADO和陽館

言い、その起源は古く
1200年の歴史を持つ
つています。767年
称徳天皇の勅令によつ
て悪疫退散の祈禱が全
国の国分寺で行われた
際、尾張の総社である
国府宮神社において祈
混み合い、午後には、
裸になれない老若男女
が厄除けの祈願を込め
た布を結びつけた「な
おい笹」を裸男の集団
が捧げて威勢よく拝殿
へ駆け込んでいく姿が
見られます。

に帰宅し、土餅は神職
の手によってその場に
埋められます。これに
より土から生じた罪穢
悪鬼を土へ還し国土平
穩に帰したと信じるの
です。

天下の奇祭 国府宮はだか祭

福井・宝永旅館の国

広女将よりバトンを受
けとりました、愛知県

は名古屋の隣、稲沢市
にてOYADO和陽
館、ビジネスホテルワ
コーの女将をしており
ます。

お客様をメインに家
庭的な「お・も・て・
な・し」をモットーに
しております。

今回はわが町、稲沢
市で毎年旧暦の1月13

日(2017年は2月

9日)に行われる天下

の奇祭「国府宮はだか

祭」のご紹介をさせて

いただきます。

正式には「儺追神事

(なおいしんじ)」と

禱したことに始まると
伝えられています。

神事は一人の儺負人

(神男)を巡って、は

だか男たちによる肉弾

相打つ壮絶な揉み合い

を繰り広げるもので

す。これは神男に触れ

れば厄落としができる

との信仰からです。ま

た当日は早朝から厄除

けのご祈禱を受ける人

と御守りの「なおいぎ

れ」などを受ける人で

はだか祭の翌日午前

3時には夜儺追神事が

行われます。一宮、二

宮、三宮、総社の神様

を神籬にお招きして天

下の厄災退散を祈禱し

た後、ありとあらゆる

罪をつき込んだものと

される土餅を神男に背

負わせ神職が大鳴鈴を

振り鳴らしながらこれ

を追いたて境外へ追放

します。神男は途中で

土餅を捨てて後を見ず

視されています。

おまつりには、愛知

県内はもとより、県外

の方や外国の方まで毎

年たくさんの方が参加

するため当館もお手伝

いをさせていただきます。

おります。歴史あるこ

の奇祭、一度は足を運

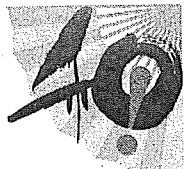
んでいただけたらと思

います。次はいつも元

気いっぱい滋賀県はき

よみ荘山田女将にバト

ンを渡します。



をもつてJ K K

全旅連・女性経営者の会
リレーコラム
Vol.89